

北心寮寮歌

高野 美佐夫 作詞
鈴木 隆 作曲

- 1 紅に燃ゆる 桜が花を
徽章と仰ぎて 集いし我ら
豊かな資源の みちのくの地に
学びて身を立て 扉開かん
エンジニア その名をば
我等が胸に 北心寮
- 2 アカシヤ真白に 咲き散る今宵
寮舎の窓辺に はや夏は来ぬ
つきせぬ流れの 阿武隈川に
友共語らん この行末を
日大の その名をば
担いて腕に 北心寮
- 3 岩代の野にも 日は沈み行き
雁がね渡りて 空むらさきに
ゆるがぬ誇りの 磐梯山を
望みてますます 心も清し
エンジニア その名をば
我等が胸に 北心寮

君に贈る歌 (副題 アカシヤの春)

杉 森 敏 弘 作詞
志 賀 詔 作曲

- 1 遠き異郷にありて
四年の春がめぐりては
アカシヤの小径に
友を抱きて涙する
あゝ みちのくの空は深く青く
あゝ ふる星のごとく思い出はつる
- 2 光る安達太良ありて
流れる阿武隈美しく
別れる運命は つらくとも
忘れずいてくれ この俺を
去りゆくものの贈る言葉は
あゝ 新しき人に 幸せあれと
- 3 若さは うつろいやすく
お前も若さを いとしんで
一人で歩む人生を
思うがままに生きてゆけ
つかの間のつどいに心をつなぎ
あゝ 青春の歌をここに歌わん
あゝ 青春の歌をここに歌わん